

「2021年度 三次元CAD情報標準化セミナー」開催のご案内

－ 実践的にダウンストリームで効果が得られるDTPDの検証と標準化活動 －

一般社団法人 電子情報技術産業協会
三次元CAD情報標準化専門委員会
委員長 矢澤 和路

拝啓

平素は 一般社団法人電子情報技術産業協会 JEITA 三次元CAD情報標準化専門委員会活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

本年度の三次元CAD情報標準化セミナーも、まん延防止等重点措置の延長などもあり、オンラインのみでの開催することにいたしました。

本セミナーでは、昨年度のセミナーで発表しました「業務で使える3Dモデル（3D製品情報付加モデル）」の継続的な検証と標準化活動の取り組みを報告いたします。

具体的には、詳細設計業務を更に効率化するための JEITA 普通公差の改定版「ET-5102A」発行や、ダウンストリームで確実に伝えるデータム&幾何公差設定ガイドライン、実践的なサンプル部品を用いた測定例集などを紹介いたします。

今年も委員会会員企業だけでなく幅広く3DモデルによるDTPD(デジタル製品技術文書情報)の標準化などに取り組む皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

1. 日時・場所：

日 時	場 所
2022年3月18日(金) 14:00-17:00	オンラインWEBセミナー（ライブ配信）のみ

2. 定員： 500名

3. 参加費： 無料

4. 参加申し込み：

参加希望の方は3月16日(水)までに、下記URLより参加申し込みをお願いいたします。

オンライン参加の申し込み： <https://v2.nex-pro.com/campaign/39044/apply>



5. プログラム：

時間	講演タイトル	講演者
14:00～14:20	【1】開催挨拶とD T P D標準化の取り組みについて	矢澤委員長
14:20～14:40	【2】ET-5102A 改定版の発行（開発の背景）	亀田委員
14:40～15:00	【3】データム&幾何公差設定ガイドライン	重田委員
15:00～15:20	【4】セマンティック定義の検証	井艸委員
15:20～15:40	【5】セマンティック PMI の技術的課題と今後の展望	相馬委員
15:40～16:00	【6】幾何公差の検証・測定例集（実践編）	稲城委員
16:00～16:20	【7】公差解析のすすめ	亀田委員
16:20～16:30	①「SolidWorks」3DA/DTPD 最新ソリューション	田口委員
16:30～16:40	②「PTC Creo」3DA/DTPD 最新ソリューション	芸林委員
16:40～16:50	③「3DEXPERIENCE」による三次元 CAD 情報標準化	住友委員
16:50～17:00	質疑応答と閉会挨拶	生方副委員長

6. 問い合わせ先

ご不明な点など、お気軽に下記のメールアドレスにご連絡ください。

三次元 CAD 情報標準化専門委員会 事務局

E-mail: c-3dcad@jeita.or.jp

以上